

■2000年、2012年、2016年、2021年それぞれの「金」

「今年の漢字」で「金」が第1位となるのは、2000年、2012年、2016年に続き4回目です。

2021年に応募者が「金」を選んだ理由を、過去「金」が選ばれた当時と比較できるようにご紹介します。

●「金」の応募数と主な理由

	2000年	2012年	2016年	2021年
応募総数	23,323票	258,912票	153,562票	223,773票
「金」の応募数	1,366票(5.86%)	9,156票(3.54%)	6,655票(4.33%)	10,422票(4.66%)
社会・文化	<ul style="list-style-type: none"> ●成田きんさんが107歳でご逝去 ●新500円硬貨、新二千円札の発行 ●金髪など金色ファッションの流行 	<ul style="list-style-type: none"> ●金環日食や金星の太陽面通過など、天体ショーの当たり年 ●世界一の自立式電波塔として金字塔を打ち立てた東京スカイツリー[®]開業 ●iPS細胞研究で山中教授が金メダルに等しいノーベル賞を受賞 	<ul style="list-style-type: none"> ●金色の衣装を身に着けたピコ太郎さんの「PPAP」がSNSを通じて世界的大ヒットを記録 	<ul style="list-style-type: none"> ●新紙幣印刷と新500円硬貨の流通開始 ●藤井聡太棋士が最年少四冠達成
スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ●シドニーオリンピック、パラリンピックで多数の日本人が金メダル獲得 ●イチロー選手のメジャーリーグ進出と高額な移籍金が話題に 	<ul style="list-style-type: none"> ●ロンドンオリンピックで日本史上最多のメダル獲得 ●レスリング吉田選手の国民栄誉賞受賞で贈呈された「金色の真珠ネックレス」 	<ul style="list-style-type: none"> ●リオオリンピックで、日本人選手が12個の金メダルを含む、史上最多のメダルを獲得 ●レスリング伊調馨選手、史上初となる五輪4連覇 	<ul style="list-style-type: none"> ●コロナ禍で開催が危ぶまれた東京オリンピックで史上最多の27個、パラリンピックでも13個の金メダルを獲得 ●大谷翔平選手の大リーグ MVP 受賞、松山英樹選手の日本人初マスタース制覇という金字塔
政治・経済	<ul style="list-style-type: none"> ●金大中氏、金正日氏の金・金首脳会談 ●相次ぐ金融機関の破綻と再編成 ●品質管理を怠る企業に、金優先と批判 	<ul style="list-style-type: none"> ●企業の年金資産に関連した詐欺事件 ●生活保護費の不正受給問題 ●消費税増税を中心とした財政問題 ●復興予算の使途をめぐる問題 	<ul style="list-style-type: none"> ●舛添要一・前東京都知事の政治資金問題、築地市場の豊洲移転問題、東京オリンピックの巨額経費問題など、政治と金に絡む問題が次々と浮上 ●米大統領選を制した共和党ドナルド・トランプ氏の髪の色 ●マイナス金利の導入 	<ul style="list-style-type: none"> ●休業要請による飲食店への休業支援金・給付金の支出 ●子育て世帯を対象とした臨時特別給付金の議論
額装説明	<p>金縁の和紙に書かれた「金」を引き立たせるために、あえて対照的な黒っぽい落ち着いた額を用いています。</p> 	<p>「金」の一字をそのままに表現した金色の額縁です。金環日食や金星食などの天体ショーの当たり年であったこと、スポーツ界での新記録、スカイツリー開業、iPS研究での山中教授のノーベル賞受賞など数々の「金字塔」が生まれたこと、そして北京五輪での「金メダル」ラッシュとまさに「金」尽くし。額装でも様々な「金」があったことを表現しています。</p> 	<p>外枠の「黒」と内枠に使われている「赤・青・緑・黄」でオリンピックカラーの5色を表現しています。リオ五輪での選手の活躍を称え、次の東京五輪への期待の声が寄せられたことをふまえたデザインです。</p> 	<p>2021年「金」の大書。東京オリンピック・パラリンピック開催にちなんで日本国旗の白・赤を基調としました。大書との間にゴールドを入れて和紙の帯色とのバランスを調整。「金」を選んだ理由に大谷翔平選手の活躍を挙げる声も多いことから、所属チームのロサンゼルス・エンゼルスロゴイメージも参考にしました。</p> 